



▲ 当日の様子（津山木材共販所）

11月9日、県森連津山木材共販所にて、『第30回岡山県民有林優良材展覧コンクール』を開催しました。昨年を大きく上回る9千³m³（売上高…1億6千2百万円）を超える出荷をいただき、多くの優良材を揃えることができました。



▲ 県森連 井手会長挨拶

（各賞、受賞者は下表のとおり）
今年の農林水産大臣賞には、大釜環さん（美咲町）のヒノキが選ばれ、保育技術に高い評価を受けました。
市の後に行われた記念式典では、来賓・受賞者を始め、多くの関係者が出席し、授賞式が行われました。
県森連井手会長より、「この度、受賞されました皆様、大変おめでとうございます。7月の豪雨により甚大な被害を受けられたにもかかわらず、歴代最高となる9千³m³を超える原木を出材いただき感謝申し上げます。県森連では、木材の共販事業のほか、皆伐再造林や林業技術者の育成など山元にも力を入れています。今後とも皆様の御支援をいただきながら頑張ってください。」と挨拶がありました。



発行
岡山県森林組合連合会
岡山市北区岡南町2-5-10
電話 086(222)7671
FAX 086(224)2655
ホームページ
<http://www.okmorioren.or.jp>



▲ 大臣賞 大釜環さん（美咲町）

今回の市にも、地元業者に加えて県外から多数の買方業者が来られました。



◀ 競り売りの様子

コンクール受賞者（敬称略）

農林水産大臣賞	大釜環	（美咲町）
林野庁長官賞	正鉢 祥治	（鏡野町）
近畿中国森林管理局長賞	和田 神社	（岡山市）
岡山県知事賞	通林 高田幸子	（津山市）
農林中央金庫岡山支店長賞	（株）いざなぎ創林	（奈義町）
岡山県木材組合連合会長賞	河井 秀宣	（真庭市）
全国森林組合連合会長賞	水田 整作	（鏡野町）
岡山県森林組合連合会長賞	石賀 英明	（真庭市）
同	（株）戸川木材	（新見市）
同	小椋 健治	（津山市）
同	志水 仁美	（津山市）
同	小椋 利彦	（鏡野町）

主な高値材

【ヒノキ】長さ：11m、径：50cm、m³単価：75万円
【スギ】長さ：9m、径：96cm、m³単価：7万円
【ケヤキ】長さ：4m、径：54cm、m³単価：15万円
【サクラ】長さ：4m、径：54cm、m³単価：12万円

新見地区木材まつり



◀ 県知事賞 井原市森林組合
スギ(長さ8m径84cm)

10月23日新見地区木材組合(戸川睦徳組合長)主催による『第42回新見地区木材まつり展示会』が、県森連新見木材共販所で開催されました。市内外から出材が多数あり、昨年の3千2百㎡を大きく上回る4千4百㎡の出材がありました。また、式典では優良材出品者に県知事賞、近畿中国森林管理局長賞、新見市長賞、県木連会長賞などの10点について表彰をしました。最高位の県知事賞には井原市森林組合のスギ(長さ8m径84cm)が選ばれ、併せて行われた競り市では、単価13万円の高値で競り落とされました。

7月の豪雨災害により、木材を出荷いただくことが困難な時期もありましたが、市内外の出荷者の協力により過去最多の出材となり、新見地区の底力を感



▲ 競り売りの様子



▲ 式典の様子

じたところでは、県内外から集まった買方業者の威勢のよいかけ声で競り落とされ、活気あふれた市となりました。

主な高値材

①ヒノキ(長さ4m径64cm) 単価38万円

②クリ(長さ7m40cm径84cm) 単価26万円

参事級職員

研修会を開催

9月4日、5日の2日間、県森連会議室にて森林組合参事級職員を対象にした研修会を開催したところ、各森林組合から11名の参加がありました。

この研修会では、参事級職員にタイムリーな情報の提供と各組合の情報を交換しあえる機会になることを目的に開催しました。

研修内容は次のとおりです。
1. 「新たな森林管理システム及び森林環境譲与税の概要」(全森連組織部長 佐々木太郎氏)
2. 「林業労働災害防止について」



◀ 市の様子

平成30年度 全国森林組合代表者大会

11月21日、東京都千代田区の砂防会館にて「平成30年度全国森林組合代表者大会」が開催されました。岡山県からは各組合長と県森連役職員の計16名が参加しました。

全森連の村松会長からは、「森林環境税・譲与税の創設に伴い、林野関係予算の削減があつてはならない」との強い要望があり、それに対し、吉川農林水産大臣からは、「予算を削るも

て」(林防災安全調査員 山下勲氏)
3. 「林業機械のリース利用について」(富士岡山運搬機㈱、J A三井リース㈱)
4. 「不適正事案対応要領の制定及び不適正事案対応・未然防止マニュアルについて」(自己評価シート)の活用」等(県森連企画指導課長 大山淳氏)
5. 「コンプライアンス研修(講師育成研修)」(農林中央金庫次長 中山靖英氏)
6. 「消費税軽減税率制度」(岡山東税務署 古森浩隆氏)
全森連佐々木部長からは、31年度からはじまる森林環境譲与税(仮称)の今後の対応について、説明があり、また、各組合からは、管轄する市



▲ 研修会の様子

町村との取り組み状況について情報提供がありました。
今後とも当会では、系統全体の資質向上とコンプライアンス態勢の強化に向けた研修を継続して実施してまいります。

のではないかと考える」との話がありました。
また、「林業の成長産業化の実現による組合員の所得向上」「緑の雇用等による人材の確保・育成」など6項目が大会決議として承認されました。



▲ 全森連 村松会長の挨拶

林業就業ガイダンス



8月19日に、(公財)岡山県林業振興基金主催の「林業就業ガイダンス」を岡山市のピュアリティまぎびで開催しました。

このガイダンスは、林業に興味があり、岡山県内で働くことに関心がある人を対象としています。目標50人には遠く及びませんが、愛媛県や兵庫県など県外からも参加がありました。

各ブースでは、市町村の紹介や就業・移住相談を行っている林業担い手サポート協議会とともに相談やアドバイスをしています。

来場者からは、林業について詳しく知りたい・岡山に移住した際、どこまでサポートしてもらえるのか等の質問がありました。



▲ 中吊り広告



▲ ネット広告

また、会場にはチェーンソーや防護スボンなど作業時に使用する道具の展示をしており、手に取ったり、使用方法の説明を聞いたりにしている姿が多く見受けられました。

今回の開催にあたり、ネット広告や新聞、電車内の中吊り広告を県内だけでなく関西圏にも掲載しました。当日の来場者数だけを見ると、広告効果が絶大とはいきませんでした。当会へのHPアクセスは普段の何十倍にも増え、林業という業界を知ってもらうには効果的だったと思います。日常生活で目にしたり耳にすることが少ない業界



▲ 当日の様子

だからこそ、定期的に広告という形で、今後も不特定多数の人に広めていく必要があると考えています。

今年度は2月24日にも林業就業ガイダンスを岡山市で開催します。また全森連主催で1月に東京と大阪で開催される「森林の仕事ガイダンス」にも出展する予定にしています。広告だけでなく、HPやSNSを活用し岡山への誘致と林業という職種を選択肢の一つにしてもらえるよう発信していきます。

コープフェスタ 2018

9月22日、コンベックス岡山にて「コープフェスタ2018」が開催され、約2万人の来場があり、大盛況となりました。

このイベントは、おかやまコープが毎年秋に「食」を中心とした組合員・関係団体等とのつながりを深める機会として開催しています。農協・漁協・生協・森組間で連携してクイズラリーを行い、参加者に景品の袋詰め五百人分を配布しました。本会からは「岡山県産ひのき」のほがきをプレゼントしました。

また、昨年同様、乾しいたけのつかみ取り販売を行い「ここのしいたけは美味しいから毎年楽しみにしている」という嬉しい声をいただきました。

9月7日、県森連本会2階会議室において、林産担当者会議を開催しました。この会議は、毎年開催しており、今回は林産事業を担当している職員14名の参加がありました。

今回の研修会では、来年度よりスタートする「新たな森林管理制度」における森林組合システムの役割や関わり方について、全森連飛山常務より詳しい説明がありました。どこまで森林組合で取り組めるかしっかりと検討する必要があります。

研修内容は次のとおりです。

▲ 県森連ブース



森林組合林産担当者会議を開催

1. 「事業活動におけるコンプライアンスについて」(農林中央金庫次長 中山靖英氏)
2. 「森林組合システムを取り巻く木材流通の状況について」(全森連販売課長 山田圭介氏)
3. 「経済・金融情勢について」(農林中央金庫主任 阿部浩人氏)
4. 「民有林優良材コンクールについて」(県森連津山支所長 奥山総一郎氏)
5. 「新たな森林管理システム及び森林環境譲与税について」(全森連常務理事 飛山龍一氏)



森林保険ニュース

2 新たな割引制度で保険料をお得に！



継続割引

継続契約のお申込みで
1年目の保険料が...

3% OFF

※契約終了から一年未満の間に保険期間が開始する継続契約に適用します。

花粉症対策苗木割引

花粉症対策苗木の植栽で
1年目の保険料が...

3% OFF

※ 花粉症対策苗木とは、無花粉、少花粉、低花粉のスギやヒノキ等のことです。
※ この割引は、植栽後、2年以内に初めて保険加入した場合に適用します。
※ 花粉症対策苗木の植栽を証明できる関係書類を確認させていただきます。

3 長期割引率を見直します。

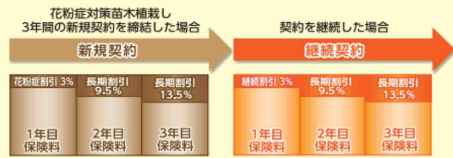
長期契約の場合に適用される割引率を見直します。

新割引率

保険年度	割引率
第2期	9.5%
第3期～第65期	13.5%

※新割引率は計算に使われる運用利率を実態に合わせて見直したものとします。

【平成31年度以降の割引適用例】



※4年目以降の保険料に適用される長期割引率は3年目と同じ13.5%となります。

改定制度は
平成31年4月からスタートします！

平成30年4月～平成31年3月
現行の保険制度

平成31年4月～
改定制度 スタート！

※平成30年4月～
改定制度スタート前に改定制度での保険契約
を受け付けます。
保険の効力が発生する日は平成31年4月以降
の任意の日をご指定いただけます。

商品	現行	改定
平成30年度		契約受付
平成31年度		

1 保険料率を見直します！

■20年生以下と21年生以上で区分していた保険料率を
林齢の違いによる災害リスクを踏まえ5年生以下と6年生以上で区分します。
■近年の災害発生状況を都道府県毎に反映するため、保険料率を5年毎に見直します。

岡山県

クラス	林 齢	保 険 料 率 (保険金額1,000円につき1年当たり)	
		針 葉 樹	広 葉 樹
A	1～5年生	3.43円	1.72円
	6年生～	2.57円	1.29円
B	1～5年生	4.29円	2.15円
	6年生～	3.22円	1.61円
C	1～5年生	5.36円	2.68円
	6年生～	4.03円	2.02円

商品改定について

お客様へのサービス向上を図るとともに、近年の災害リスク等を踏まえた保険となるよう森林保険の改定制度が平成31年4月からスタートします。(上図を参照)

①保険料率の見直し

林齢の違いによる災害リスクを踏まえ、保険料率を5年生以下と6年生以上で区分。

(旧：20年生以下と21年生以上)

②割引制度の新設

③長期割引率の見直し

④複数契約の始期日を統一する
仕組みの導入

複数の1年契約を毎年更新している場合、契約期間に端数期間を加えることで、継続手続きのタイミングを揃えることが出来るようになります。



平成30年度 干害

前号で平成30年7月豪雨による森林への水害被害について記事掲載しましたが、その後、日本列島は災害レベルの猛暑に見舞われました。

また、7月の中旬から約1ヶ月間に、ほぼ降水がなかったことから、新植された森林に干害被害が発生しました。干害は気温が平年より2～3℃高い年に大発生との恐れがあると言われていますが、今年の7月は、平年より2℃程高くなりました。

被害を発見されましたら、速やかに最寄りの森林組合に報告していただきますようお願いいたします。



森林組合または
森林組合連合会へ
ご相談下さい

森林保険
イメージキャラクター
マモルくん

保険金のお支払いの対象となる8つの災害

森林保険

